

会 議 録

審議会等名	平成 26 年度 第 1 回三条市文化芸術振興に関する懇談会		
公開の別	全部公開		
開催日時	平成 26 年 12 月 17 日（水） 午後 2 時～午後 4 時		
開催場所	中央公民館 大集会室	傍聴者	無
		報道機関	無
出席者氏名	委 員 阿部涼子委員、岡村守委員、田村和豊委員、飯田 満委員、 花柳雅鶴委員、櫻井綾委員、馬場郁夫委員 三条市 大平部長、長谷川生涯学習課長、金子生涯学習課長補佐、 渡辺文化振興係長、赤川主事 (欠席者) 藤田務委員、鶴巻純子委員、金子達雄委員		
協議題	(1) 平成 26 年度文化芸術振興事業の実施状況について (2) 文化振興基金の活用状況について (3) その他		
市民部長	あいさつ		
自己紹介	委員、市職員の順に自己紹介		
渡辺係長	会長は阿部委員にお願いしたい。以後の進行をお願いする。		
阿部会長	議題（1）について説明をお願いする。		
渡辺係長	（平成 26 年度文化芸術事業の実施状況について説明）		
阿部会長	ただいま事務局から説明があったが、ご質問ご意見をお願いしたい。		
阿部会長	P 3 芸術鑑賞ツアー実施済みの分についてどんどん回数が増えていく、最初は 3 から 5 回、行く場所の決め方はどうしているのか？見に行った人が学んで、かえって来て返すという形ではなく、楽しいから行くというものが増えていると感じるので、どういう基準で選んでいるのか		
渡辺係長	特に基準はない		
阿部会長	似たようなものばかり、三条市としてどういう分野を育てていくのかというものが必要ではないのか？		
金子課長補佐	昨年 2 月の参加者意見交換会により、情報収集、日展については複数回参加者がいるので、広く参加者を募るため、外した。		
長谷川課長	限り有る文化振興基金の中で、どのようにして市民に広めるのかという中で、当初の思いを忘れないで欲しいという趣旨であると思います。文化振興基金は使えば無くなる。その中で増やしていくための活動、方		

	策をとっていないのかという指摘もあるかと思いますが。文化振興基金を使っているものだというPRを今後行っていく必要がある。
阿部会長	私が日展にこだわる理由…各部門がある、三条市から入選者がいるので外せないのだと思う。行き先については私たちにも相談して欲しい。
花柳委員	年齢層はどうなっているのか。
赤川主事	50～60歳がボリューム層です。
花柳委員	知り合いで応募者がいるが、「外れた」「当選した」のみで文化振興基金事業であるという認識が無い人が大半なのではないか？そういう部分で、基金をもって「育てる」事業であるというPRをして欲しい。
阿部会長	(激励金) カロムとは？
櫻井委員	ボードゲーム、コミュニケーションに重点を置くもので、文化芸術というよりも子育て支援の意味合いが強い
大平部長	カロムについては盤が岩手県産のものということで、東日本大震災復興の意味合いもあり、文化振興の分野で挙げさせてもらっている。
田村委員	激励金の数がこれしか挙がっていないのは寂しい。音楽での有名な大会はNHK全国音楽コンクールだが、三条から出場し上位入賞するにはどういう支援をしていくべきか、関東大会で敗退する団体が勝ち上がるにはどうすればよいのか多くの人々を巻き込んで考える必要がある。
長谷川課長	行政として、一番星育成事業を通して子どもたちを育てる取り組みをしている。皆様方に置かれては、そういった中で子どもたちを育てる取り組みを行っている団体がありましたらご紹介いただきたい。
阿部会長	(資料) 激励金を受けた団体について記載して欲しい
岡村委員	(一番星補助金) 要綱内での年齢を小学5年～としているのはなぜか
長谷川課長	子どもの発達段階に応じて考えると、5年生が適正ではないかと検討してきた。スポーツ分野もこれに合わせている。
岡村委員	幼稚園の辺りから英才教育を受けている子もいるため、5年生は遅い場合もあるのでは？
長谷川課長	本事業は始まったばかりであるので、今後、適正な部分を見極め改定することも視野に入れている。
岡村委員	来年度はどのような形になるのか？告知が遅かったのではないかと締め切りもぎりぎりである。
長谷川課長	学びのマルシェ、スポーツと併せて、当初、個別に基準を作っていくのか等まとまりをつけるのに時間が掛かった。(枠組み決定までの経緯

	説明) 12/27 のコンサートによってPRさせていただきたい。議会で言われたが来年度も公明正大な事業である必要がある。
阿部会長	来年度は4月からしっかりPRさせていただきたい。3年事業だから1年で補助終わりというのは寂しい
飯田委員	1年で終わりはおかしい。有名な先生を呼ぶのであれば、指導者を育てるのも良いのでは？
阿部会長	それは昨年却下された。市長からするとその指導者たちは生ぬるいようだ
飯田委員	学校の先生は毎日子どもと接している。先生に対する指導者育成もよいのではないか？
田村委員	新潟市内でよい成績を上げている学校は外部から優秀な指導者を呼んでいる。三条市で何となくで指導しているのであれば、新潟市の学校には勝てない。そういう側面もあるので、しっかりとりくんでほしい。
長谷川課長	ご指摘の通り、子どもたちを育成するために、今後ともみなさんの協力をぜひともお願いしたい
櫻井委員	ピアノ教室、市内の指導者からは、行政がこういう関わり方をするのは珍しいので、継続して欲しいと評価されている。たった1年で上手くなるというものではないので、今後継続していきたい。市内には音大を目指す子が自分の知っているだけで7人いる。 今年度はスタートが遅く、練習する時間も少なかった。来年度は良いスタートが切れるようにしていきたい。 補助金について、消耗品費の補助についてはどういうものを想定されているのか？
長谷川課長	スポーツの用品や絵画に使う紙を想定している
櫻井委員	音楽に関して言えば、楽器が挙げると、例えば安いオーボエで30万円する。こういう高価なものがある場合があるので、今後再考していただきたい。
渡辺係長	個人の財産につながるようなものは除外しようという方向で考えた。「指導に係る経費」の中で想定している。
渡辺係長	(平成27年度主な取組文化芸術事業計画(案)について)
阿部会長	以前からこの基金をどうやって増やしていくのか、皆さんからご協力をいただいていくのか考えていくべきだと思う。市の主催事業のときにお金集めは出来ないのでは、どうすればよいのか…
花柳委員	大義名分がないと呼びかけられない。

長谷川課長	市から、文化振興基金で行っている事業であるというPRを今後行っていく。
阿部会長	「事業の予算が不足しているから文化振興基金から追ってお金を出す」ということの出来るものとする基金の運用が厳しくなるので、「予算が不足してお金を出せない場合は勘弁してください」というものにして欲しい。
長谷川課長	ご指摘の通りです。
田村委員	公民館使用料の減免率が減った分を基金に回せないのか？
長谷川課長	歳入にひも付きのものであるので、そういう使い方は出来ない。
渡辺係長	(その他)
飯田委員	わくわく文化未来塾 打楽器教室→ティンパニ・ドラム教室は委託団体名が変わっている？
金子補佐	使う楽器が変わったため、教室名を変えた。
阿部会長	皆さんから他に無いようでしたらこれにて終了いたします。